



2018(平成30)年8月
新座市精神障害者家族会・やすらぎの会
〒352-0023 新座市堀ノ内3-4-11
No.216 社会福祉法人にいざ
電話 048-482-5155

8月10日(金) 出席会員13名+1名 中央公民館講義室
さわらび 白子嘉子さん

8月例会

この頃、我が家では・・・

連日の猛暑にも関わらず、中央公民館には14名の会員が集まりました。報告では、電話相談員研修会での菊池礼子さんの講演のことが話題になりました。やすらぎの会から6名の方が参加され、聴くということについて、新しい視点からのお話があり、よかったということでした。また法人にいざ後援会の秋に行われる様々な行事についてお知らせがありました。皆さん、進んで参加しましょう。

2グループに分かれて懇談に入りました。筆者の方のグループでの話題を紹介します。

- うちでは、本人が編み物が好きで、レース編みをやってるときはとても落ち着いていられるんです。テーブルセンターを作ったりしてます。
 - ちは支援センターに行っているんですが、年のせいか作業が遅いのが悩みのようです。親がもっと認めてあげることが必要だったのかもしれない。家族の対応がいかに大切か痛感しています。
 - “やる気”を抑えてあげることも大事なかなと思う。気持ちが先行しちゃう時。
 - ちはお料理が好きなので、進んでやってもらっていて助かる。
 - 絵が好きで、画材にもこだわりがあって、わざわざ遠くの大きなホームセンターまで買いに行くんです。
 - もう入院が長いんですが、好きな絵や、プラモデルを作ったりして過ごしているようです。
- ……………久しぶりにそれぞれの家庭での様子や悩み、対応の仕方など語り合えたようです。もう一つのグループではどんなお話が出されたのでしょうか。

【情報】「精神科医に銃を持たせて」病院団体機関紙に波紋——差別・偏見助長 抗議広がる

精神科病床を持つ全国約1200の病院でつくる日本精神科病院協会の山崎学会長が、同協会の機関誌5月号の巻頭言(コラム)で「精神科医にも拳銃を持たせてくれ」という医師の発言を紹介したことに対し、患者や医療関係者から「患者を危険な存在と差別し、許されない」と抗議が広がっています。

同コラムは「欧米での患者中心医療の外側で起こっていること」と題したもので、協会はホームページにも掲載していましたが、抗議が広がるなか削除しました。

山崎氏が「興味深かった」として引用したのは、自らが理事長、院長を務める群馬県内の病院の部下の医師が朝礼で発言したもので、同医師は病院の「行動制限最小化委員会委員長」です。

医師は、精神疾患患者に対する隔離拘束などの行動制限を最小化する試みが世界の医療現場で進んでいると指摘する一方、米国では武装した警備員が病院で患者や医療現場を監視し、暴れる患者を拘束したり、拳銃を発射する事件もあると説明しています。

さらに「欧米では患者の暴力は治療の問題ではなく治安問題になり、(中略)欧米の患者はテロ実行犯と同様に扱われるように

なっています。(中略)ところで、僕の意見は『精神科医にも拳銃を持たせてくれ』ということです」と発言しています。

同コラムでは協会として「精神科医療現場での患者間傷害、患者による職員への暴力に対応するため、精神科医療安全士の認定制度を検討」中としています。この問題では「精神科医療の身体拘束を考える会」

(長谷川利夫代表)が22日、山崎会長宛ての質問状を手渡し、公開の意見交換会の開催と面談を申し入れました。21日には国会内で抗議集会を開催。患者団体も、ホームページからコラムの削除を求める抗議文を協会に送っています。

日本医療労働組合連合会は25日に発表した抗議声明で、あまりにも患者のいのちと人権を軽視した発言で、医師自らが精神疾患の患者が危険な存在であるという差別・偏見をさらに助長するものだとし、「患者の人権のみならず、日夜、臨床にあたる医療従事者の専門性をも否定するもの」と厳しく批判。そのうえで、良質の医療を提供し、患者と医療従事者の安全を守るためにも、精神科は一般科よりも少ない人員配置でよいとされている現状の改善を求めています。

「しんぶん赤旗」2018.6.30より

社福にいざ後援会からのお知らせ

10月から12月の行事予定です。ふるってご参加ください。

- ①第13回合同絵画展 10月13日(土)、14日(日) 中央公民館
◇保育園、幼稚園、小学校、法人にいざ各施設の作品と特別ゲストのコーナー(野田流切り絵)を予定しています。
- ②第13回 日帰りバス旅行 11月1日(木)
◇「軽井沢タリアセンと小諸ワイナリー 信州紅葉の旅」 8800円
申込は10月11日(木)までに後援会事務局(さわらび)へ
- ③第28回自援会ガレッジバザール 11月25日(日) 中央公民館
◇バザー品のご提供と開催にあたってのお手伝いをお願いします。
値付け等の日程決まりましたらお知らせしますので是非ご協力を。
- ④第11回チャリティーコンサート 12月16日(日) 新座市民会館ホール
◇ヴォルフガング・ダヴィッド(ヴァイオリン) ウィーン至宝のヴァイオリニスト
梯 剛之(ピアノ) 奇跡の天才ピアニスト
白井 篤(コンサートマスター/ヴァイオリン) NHK交響楽団2ndヴァイオリン次席奏者
弦楽オーケストラ10名
◇前売りチケット取り扱い中(一般1800円 障がい者、中高生800円)
さわらび、後援会理事(一之瀬、森永、鶴飼)よりお求めください。

リカバリー全国フォーラム2018(たより7月号でご案内済)

日時: 9月16日(日)~17日(月・祝)

会場: 帝京平成大学池袋キャンパス

※申し込み締め切りは8月24日(金)です。

申し込み方法など、分からないことがありましたら、家族会の役員までお問い合わせください。

【今後の予定】

- 8/21(火) Bブロック家族による家族学習会 11:00~17:00 (ウエスタ川越)
9/04(火) Bブロック家族による家族学習会 11:00~17:00 (ウエスタ川越)
9/05(水) 法人にいざ 後援会役員会 10:00~12:00 (堀之内集会所)
9/06(木) 法人にいざ広報委員会 10:00~12:00 (支援センター)
9/07(金) 家族相談 13:00~16:00 (支援センター)
9/09(日) 9月例会(役員会 12:30~)14:00~16:00 (野火止1丁目集会所)
9/16~17(金) リカバリーフォーラム2018 (帝京平成大学池袋キャンパス)

9月例会のお知らせ

日時: 9月9日(日) 14:00~16:00

場所: 野火止1丁目集会所

暑気払いの お楽しみ会を予定しています。

楽しい企画を募集してます、役員まで連絡下さい

役員会 12:30~

家族相談日

毎月第1金曜日 13:00~16:00

相談は15:30までにおいで下さい

9月7日(金)です 場所: にいざ支援センター相談室

予約される場合は鶴飼(080-1053-7816)まで

例会に出席できない方、ゆっくりお話ししたい方もお出かけ下さい。

当番の家族相談員がお待ちしています。8月の当番(鶴飼・矢野)

※ 埼家連の「心をつなぐ家族電話相談」もご利用ください

☎ 080-6685-2128(携帯)

相談日 毎週 月~木(金、土、日、祝日 は休み)

10:00~12:00 13:00~15:00

